

## 令和元年度 公の施設目標管理型評価書【新潟市會津八一記念館】

施設名	新潟市會津八一記念館		
管理者名	公益財団法人會津八一記念館	指定期間	平成31年4月1日～平成36年3月31日
新潟市主管課	新潟市文化スポーツ部文化政策課		
所在地	区名	中央区	住所 万代3丁目1番1号 新潟日報メディアシップ5階
根拠法令	—		
設置条例	新潟市會津八一記念館条例		
施設概要	設置：昭和50年4月(平成10年市へ寄贈)(平成26年8月1日 移転) 施設規模：鉄筋コンクリート、428.388㎡ 施設内容：展示室、応接室、会議室、事務室、ライブラリー、収蔵庫 料金区分：大人500円,大学生300円,高校生200円,中・小学生100円(特別展を除く)		

施 設 設 置 目 的
會津八一の作品、遺品等を収集し、保管し、及び展示することにより、會津八一の業績を顕彰するとともに、市民文化の向上に資するため
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ， 方 針 等
會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文学・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、郷土新潟の文化振興とともに、わが国の教育・学術の興隆に寄与する(公益財団法人會津八一記念館定款第3条より抜粋)

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	1 基準利用者数の達成	入場者数年間7000人以上	7466人	B	
	2 広報の充実	ホームページアクセス件数年間1万9千件以上	18,649	C	より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。
	3 各種サービス別満足度	展示に対する感想「よかった」以上が80%以上	97%	A	目標を大きく上回り評価できる。
		接客に対する満足度で「普通」以上を80%以上	99%	A	目標を大きく上回り評価できる。
	4 苦情・要望に対する対応	苦情、要望には速やかに対応	対応している	B	
	5 設置目的に合致したサービス提供	文芸講演会の実施件数を年4回以上	5回	B	
校外学習の受入件数を年20回以上		中学・高校22校554人	B		
アウトリーチ活動の実施件数を年2回以上		7回	A	目標を大きく上回り評価できる。	
6 その他	入館者に占める県外者比率が20%以上	29%	B		
財務	1 経費の節減	指定管理料を年度協定額及び交付決定額以下に抑える	抑えた	A	
	2 市の歳入の増加	観覧料収入を年間2,600千円以上	2050千円	C	より一層の改善に励まれ、指標の達成を望む。
業務	1 業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
	2 安全責任者の配置と安全確保体制の確立	連絡体制の確立	責任者を置き、連絡体制を確立	B	
	3 事件・事故発生時の対応の適切さ	AEDの使用法の周知徹底及び消防訓練等の実施	春秋2回、実施。AED確認	B	
	4 日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	提出	B	
	5 事業計画・事業報告の適切さ	事業報告書を翌年度4月30日までに提出	提出	B	
	6 改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応する	対応するよう努力	B	
	7 運営方針、事業目標の位置づけ	自館の設置目的、基本的使命が、運営の指針となっているか	指針となっている	B	
	8 運営方針、事業目標の市民への公開	運営方針及び事業目標をホームページ等で市民へ公開しているか	公開している	B	
	9 運営方針、事業目標に関する自己評価等の有無	事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業改善に役立っているか	役立っているようにしている	B	

	10	運営方針を実現するための経営戦略の有無	市と定期的なミーティングを行い、経営戦略の見直しに取り組んでいるか	必要に応じ相談	B	
	11	個人情報保護に関する実施の有無	実施していること	実施している	B	
	12	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	日常の中で、確認	B	
	13	守秘義務の徹底	守秘義務違反に該当する問題がないこと	問題なし	B	
人 材	1	専門性の高い人材の配置、育成	学芸員を常時1人以上配置すると共に専門性に優れた育成を行うこと	部外研究会、学会等で講演。論文執筆で専門性を向上	B	
	2	職員のスキルとモチベーションの向上	積極的に職員研修を実施し、スキルの向上に努めているか	対外的な発表の場や講演、講義を利用し、能力アップの機会としている	B	
	3	労働基準の充足	労働基準違反に該当する問題がないこと	問題なし	B	

評価水準

- A 要求水準＝(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
- B 要求水準＝(評価指標)が達成されている。
- C 要求水準＝(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

新型コロナウイルスの感染の広がりで2月の入館者が伸びず前年比80%、3月は前年比60%減となった。3月の講演会も中止せざるをえなかった。これらが年間入館者数と入館料収入に影響があった。

総合評価（所見）

サービスに対する満足度や、アウトリーチの実施回数が目標水準を大きく上回っており、評価できる。  
新型コロナウイルスの影響もあり、入館料収入が目標額に達しなかったが、次年度以降も感染症対策を取りつつ目標の達成に向けて努めてほしい。